



2019年5月9日

各位

会社名 ナカバヤシ株式会社
 代表者名 取締役社長 湯本 秀昭
 (コード: 7987、東証第一部)
 問合せ先 常務取締役管理統括本部長 作田 一成
 (TEL. 06-6943-5555)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2018年5月10日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

2019年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	63,500	2,800	3,170	1,850	70.98
今回修正予想 (B)	64,054	2,089	2,466	1,566	60.20
増減額 (B-A)	554	△710	△703	△283	—
増減率 (%)	0.9	△25.4	△22.2	△15.3	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	59,603	2,595	2,961	1,669	64.05

2019年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想 (A)	39,000	1,250	1,700	1,150	44.12
今回修正予想 (B)	38,709	703	1,260	1,003	38.58
増減額 (B-A)	△290	△546	△439	△146	—
増減率 (%)	△0.7	△43.8	△25.9	△12.7	—
(ご参考) 前期実績 (2018年3月期)	38,310	1,187	1,607	1,017	39.05

修正の理由

[連結]

売上高は、M&Aにより連結子会社が増加したことなどから、前回公表数値を上回る見込みです。利益につきましては、[個別]が予想を下回ったことに加え、一部の子会社においても材料費高騰による原価率の上昇や荷造運賃の増加などが予想を上回ったため採算性が低下し、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表数値を下回る見込みです。

[個別]

売上高は、データプリントサービスなどの受注部門は順調に推移いたしましたが、ステーションナリなどの製品販売部門が低調であったため、前回公表数値を下回る見込みです。利益につきましては、材料費高騰による原価率の上昇や人件費、荷造運賃などの販売費及び一般管理費の増加が予想を上回ったため、営業利益、経常利益、当期純利益は前回公表数値を下回る見込みです。

※この業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものでありますので、実際の業績は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以上